

分類：研究配属

授業科目名：研究配属（Practical Seminar in Basic Medicine）

対象学年：3年次必修

時間割コード：71564024

開設学期等：第1週～第14週

単位数：6

1. 主任教員

八月朔日 泰和（副学務委員長）（教授）

2. 担当教員

八月朔日 泰和（副学務委員長）（教授）

各講座等教員（）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

授業の概要及びねらい

- ・学生自身の主体的、積極的医学修得への取組意識を向上させ、現実に進行中の医学研究の実態を知る。
- ・医学・医療の発展のための医学研究の必要性を十分に理解し、批判的思考も身に付けながら、学術・研究活動に関与する。
- ・医療と医学研究における倫理の重要性を学ぶ。

学修目標

- ・研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進を目的として行われるべきことを説明できる。（1-1～1-2,5-1～5-5,6-1～6-2）
- ・生命科学の講義・実習で得た知識を基に、病態の解析ができる。（3-1～3-4,5-2～5-3）
- ・患者や疾患の分析を基に、教科書・論文等から最新の情報を検索・整理統合し、疾患の理解・診断・治療の深化につなげることができる。（4-1～4-4,5-1～5-4）
- ・抽出した医学・医療情報から新たな仮説を設定し、解決に向けて科学的研究（臨床研究、疫学研究、生命科学研究等）に参加することができる。（3-1～3-4,4-1～4-7,5-1～5-4）
- ・医療人類学や医療社会学等の行動科学・社会科学の基本的な視点・方法・理論を概説できる。（3-5～3-7,4-8）
- ・医学研究と倫理（それぞれの研究に対応した倫理指針と法律）を説明できる。（1-1,3-5）
- ・研究デザイン（観察研究（記述研究、横断研究、症例対照研究、コホート研究）介入研究（臨床研究、ランダム化比較試験）、システマティックレビュー、メタ分析（メタアナリシス）を概説できる。（3-3,3-6～3-7,4-4）
- ・データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。（3-3,4-4,5-1～5-5）
- ・得られた情報の批判的吟味ができる。（3-3,4-4,5-1～5-5）
- ・期間中に行った研究の目的・方法・結果・考察を論理的かつ簡潔にまとめ、口頭で発表する技術を身につける。必要に応じて訴求力のあるスライドを作成する技術を身につける。（2-1～2-8）

4. 教科書・参考書

受入講座等での指示に従うこと。

5. 成績評価の方法

受入講座等の責任において判定される。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

授業内容等については研究配属の手引きを参照すること。また、各配属ごとに選ばれた代表の学生または学生グループは最終週に行われる全体の研究発表会で研究発表を行う。優れた学生には各講座の裁量で、学会発表や論文執筆の機会を与える。

講義内容・具体的到達目標・学修目標					
開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所